



2020年10月12日

北海道鉄道140年 ～これまでの感謝とこれからの未来へ～

JR北海道では現在「北海道鉄道140年～これまでの感謝とこれからの未来へ～」と題し、様々な記念イベントを実施していますが、北海道鉄道発祥の地・小樽市にある小樽駅では、鉄道の日（10月14日）直後の週末となる10月17日と18日、北海道に鉄道が開業した11月28日と29日に、小樽駅4番線ホームにある「ステーションギャラリー」にて、記念パネル展を実施するほか、改札口前では、SLしづか号のパネル等も設置します。

この機会にぜひ、鉄道の発祥の地・小樽に、列車で足をお運びください。

1. 小樽駅4番ホーム「ステーションギャラリー」におけるパネル展の実施

(1) 実施日時

- 日程 令和2年10月17日（土）・18日（日）、11月28日（土）・29日（日）
- 時間 10:00～16:00（15:30最終入場）

(2) 実施内容

① 北海道鉄道140年記念パネル展

140年前の手宮～札幌間の開業時の様子を紹介するパネルを設置するほか、北海道に鉄道が開業する前の地図の展示や、北海道鉄道技術館に展示されている「義経号」の模型・エンブレムの展示等を行います。

※ パネルは、9月に「北海道鉄道技術館」で特別公開したものと同一内容です。

② 小樽市制作「小樽まちなみの記録 ～鉄路の響く街 小樽編～」動画の公開

小樽市が制作したDVD「小樽まちなみの記録 ～鉄路の響く街 小樽編(約10分)」を、小樽駅旧事務室にて公開します。

③ 旧駅長室の特別公開

小樽駅で実際に使われていた旧駅長室を、特別に公開します。



(上) パネルイメージと (右) 旧駅長室

(3) 見学に際してのお願い

- ・ 「ステーションギャラリー」は、小樽駅4番ホームにあります。見学に際しては、入場券または有効な乗車券類で改札内にお入りください。
- ・ Kitacaは、入場券としてはご利用になれませんので、ご注意ください。

- 「ソーシャルディスタンス確保」のため、見学時間は、30分程度とさせていただくほか、見学者が多い場合は、整理券を配布し、入場を制限させていただく場合があります。
- 新型コロナウイルス感染症対策のため、見学されるお客様は「マスクの着用」をお願いいたします。その他、ソーシャルディスタンスの確保、手指の消毒等にご協力をいただきます。あらかじめご了承ください。
- 発熱や咳、倦怠感など体調不良の症状がある場合は、見学をお控えください。
- 「北海道コロナ通知システム」へのメールアドレス登録にご協力ください。



- 列車の遅延・運休の発生、悪天候、新型コロナウイルスの発生状況等により、見学を中止させていただく場合があります。

2. 小樽駅改札口前における記念パネル展の実施

改札口前には、「SLしづか号」のパネル等を展示します。記念撮影にご利用ください。

(1) 実施日時

令和2年10月17日（土）～11月29日（日）

(2) 実施内容

- 小樽市総合博物館本館に展示されている「SLしづか号」のパネル
- 小樽市内にある「鉄道記念物」「準鉄道記念物」の紹介
- 小樽市等が取り組む「炭鉄港」の紹介



左から、SLしづか号、鉄道記念物・準鉄道記念物、炭鉄港を紹介する各パネル